

平成10年国民生活基礎調査  
匿名データのチェックリスト

匿名データを作成する統計データの名称および年次

統計調査名：国民生活基礎調査

調査年：平成10年

1 地理的情報

- (1) 提供するファイルにはどのレベルの地理的情報が含まれていますか。匿名化のために地理的情報を加工していますか。

①地理情報のレベル : 全国

②地理情報の加工の有無 : 有 無

【平成19年調査と変更なし】

項目：地域ブロック、県・指定都市番号、市郡、地区番号・単位区番号

方法：当該符号を削除し、全国一区分とするとともに、世帯単位にランダムに並び替えを行う。

- (2) 直接的な地理的情報以外に地理的情報が明らかになるような情報がありますか。

地理情報以外の地理的情報 : 有 無

- (3) 地域分析用に詳細な地理的情報を提供していますか。提供している場合、どのレベルの地理的情報が含まれていますか。

地域分析用の地理情報提供の有無 : 有 無

- (4) ある特定の種類の施設であることが明らかになることはありますか。

特定の種類の施設の情報 : 有 無

2 世帯の識別情報

- (1) 世帯の識別情報として考えられるデータ項目を挙げてください。

【平成10年調査変更項目は太字下線】

世帯人員数、住居の室数、**畳数単位**、**準同居の状況**、家計支出総額、総所得、課税等の状況、貯蓄現在高、貯蓄減少額、借入金額

- (2) それぞれの識別情報について、どのような匿名化措置を行っていますか。また、母集

団に対する割合はどのようになっていますか。

【平成10年調査変更項目は太字下線】

項目：世帯人員数

方法：世帯人員が8人以上いる世帯を削除。

項目：畳単位数

方法：6畳以下をボトムコーディング、95畳以上をトップコーディング。

項目：準同居の状況

方法：2世帯、3世帯を準同居ありと統合。

項目：家計支出総額

方法：単独世帯の120万円以上をトップコーディング、2人以上世帯の200万円以上をトップコーディング。(平成19年は200万円以上をトップコーディング)

項目：総所得

方法：単独世帯の1100万円以上をトップコーディング、2人以上世帯の2200万円以上をトップコーディング。

項目：課税等の状況

方法：単独世帯の250万円以上をトップコーディング、2人以上世帯の490万円以上をトップコーディング。

項目：貯蓄現在高

方法：単独世帯の6300万円以上をトップコーディング、2人以上世帯の9000万円以上をトップコーディング。

項目：貯蓄減少額

方法：単独世帯の800万円以上をトップコーディング、2人以上世帯の1300万円以上をトップコーディング。

項目：借入金額

方法：単独世帯の2400万円以上をトップコーディング、2人以上世帯の4000万円以上をトップコーディング。

(3) 世帯単位のデータを提供することに対応して特別な匿名化措置を行っていますか。

特別な措置：  行っている       行っていない

【平成19年調査と変更なし】

項目：父子世帯

方法：削除

項目：年齢差の大きい夫婦のいる世帯

方法：夫が妻より20歳以上、妻が夫より15歳以上年上の夫婦のいる世帯を削除。

項目：年齢差の大きい又は小さい親子のいる世帯

方法：父親と末子の年齢差が55歳以上又は母親と末子の年齢差が50歳以上の世帯を削除。父親と長子の年齢差が15歳以下又は母親と長子の年齢差が10歳以下の世帯を削除。

項目：同一年齢階級に4人以上の人員がいる世帯

方法：削除

### 3 個人の識別情報

(1) 個人の識別情報として考えられるデータ項目を挙げてください。

【平成19年調査と変更なし】

年齢、公的年金・恩給の受給状況、手助けや見守りの要否、要介護認定の有無、仕事の有無、別居の子の数、職業分類番号、主な介護者の続柄、悩みやストレスの相談状況、最も気になる悩みやストレスの相談状況

(2) それぞれの識別情報について、どのような匿名化措置を行っていますか。また、母集団に対する割合はどのようになっていますか。

【平成19年調査と変更なし】

項目：年齢

方法：5歳階級で提供。90歳以上をトップコーディング。

項目：公的年金・恩給の受給状況

方法：「福祉年金」、「恩給」を「その他」に統合。

項目：手助けや見守りの要否

方法：手助けや見守りを要する者が2人以上いる世帯を削除。

項目：要介護認定の有無

方法：要介護認定を受けている者が2人以上いる世帯を削除。

項目：仕事の有無

方法：「主に通学で仕事あり」、「家族・通学以外のことが主で仕事あり」を「その他」に統合。

項目：別居の子の数

方法：4人以上をトップコーディング。

項目：職業分類番号

方法：「農業作業者」「林業作業者」「漁業作業者」を「農林漁業従事者」に統合。

項目：主な介護者の続柄

方法：「その他の親族」を「その他」に統合。

項目：悩みやストレスの相談状況

方法：「民間の相談機関」、「テレビ等」及び「01～07以外」を統合。

項目：最も気になる悩みやストレスの相談状況

方法：「民間の相談機関」、「テレビ等」及び「01～07以外」を統合。

#### 4 誤差（ノイズ）

匿名化措置として、誤差を付加する方法を採っていますか。誤差を付加する方法を採っている場合には、その方法を記載してください。

誤差の付加： 採用している 採用していない

#### 5 リサンプリング

匿名化措置として、リサンプリングをしていますか。リサンプリングをしている場合には、その抽出方法と抽出率を記載してください。

リサンプリング： 行っている 行っていない

※「行っている」場合

【平成19年調査と変更なし】

全国一律の拡大乗数とするため、以下の方法でリサンプリングを行う。

抽出方法：

国勢調査区抽出（第一段）：都道府県・指定都市の国勢調査区数に比例するよう、都道府県・指定都市別に国勢調査区をリサンプリング。

世帯抽出（第二段）：第一段でリサンプリングされた国勢調査区から世帯をリサンプリング。

抽出率：全体の約2割

## 6 外部の情報

- (1) 個人・世帯を特定できる可能性のある外部の情報は存在しますか。

外部情報： 有 無

- (2) 母集団情報として利用している情報は何か。

国勢調査の調査区名簿

行政記録から作成した名簿（行政記録の名称： )

その他（具体的に記載 )

## 7 その他

- (1) データの一連番号、データの並び順について、何らかの匿名化措置を施していますか。

実施している 実施していない

【平成19年調査と変更なし】

データの並び順は、世帯単位に乱数によりランダムに並び替える。ランダムな並びにした後、データの世帯番号を付与する。

- (2) サンプル情報によって、地理的情報以外に特定の地域や集団であることが明らかになる可能性はありますか。

ない。

- (3) 提供時期と調査時点とはどの程度の期間が開いていますか。

15年以上。

- (4) そのほか、データを匿名化するに当たり、措置していることがありますか。

ない。